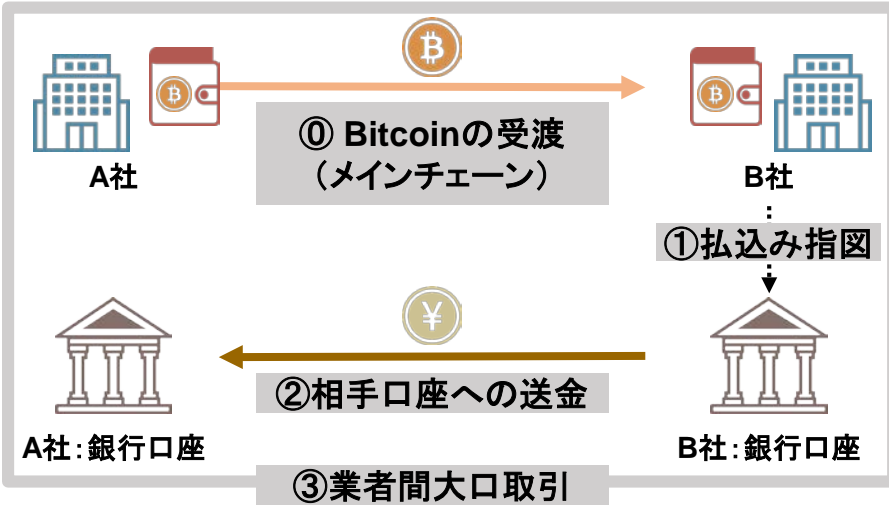


実証計画概要

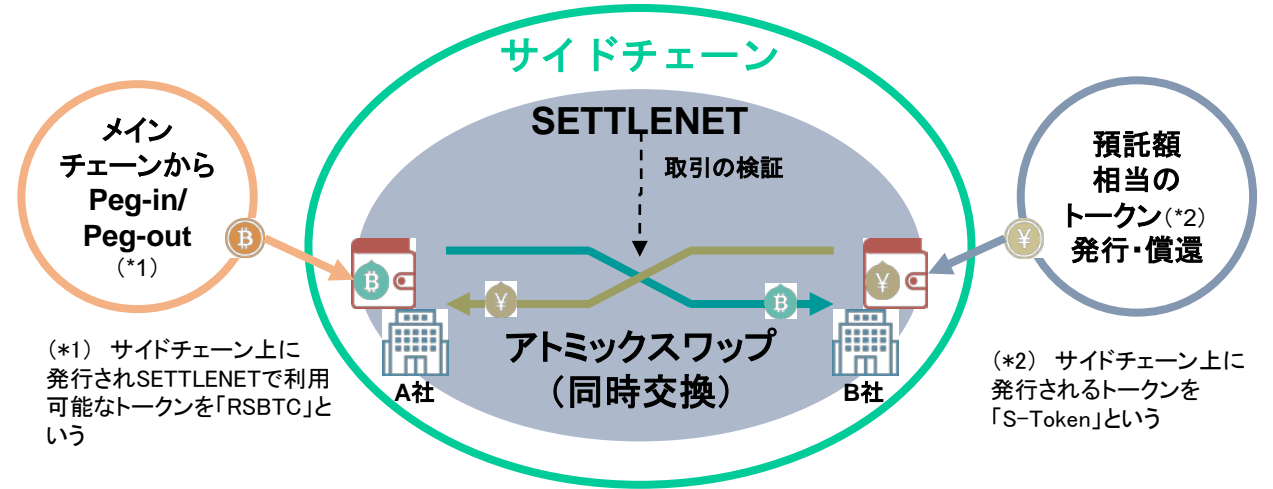
サイドチェーン*上でアトミックスワップ(同時交換)の技術を活用することで、カウンターパーティリスク・構造上の信頼点を排除し、現状の仮想通貨プロ間売買市場の問題点を改善。市場の健全な発展、先端技術を活用した市場の高度化への貢献を目指す。

*許可された特定の参加者のみが合意形成に参加する分散台帳技術。ブロックチェーンよりも承認スピードが速い。

現在のプロ間の仮想通貨取引



本実証で提供するサービス



全体像

現状の問題点と改善の方向性

① Bitcoinの受渡の確定(記録)に最低10分は掛かる

① 多大なる信用リスク
(取引相手が払い込んでくれる確証はない)

② 参加者間で取引を秘匿しにくい
(支払い先を認識する必要がある)

③ 業者間大口取引を補足しづらい

サイドチェーンによってスピーディーな取引の確定(記録)が可能

サイドチェーン上で、Bitcoin建トークン(RSBTC)と法定通貨建トークン(S-Token)の同時交換を実施するトランザクションを生成
(取引相手に逃げられるリスクがない、誰かに仮想通貨の秘密鍵を預ける必要がない)

支払先の認識が不要のため、メインチェーン同様、取引相手の秘匿が可能

トランザクション内容を必要に応じて検証可能

<実証の要点>・仮想通貨の秘密鍵は参加者が自ら管理し、運営者であるCrypto Garageは秘密鍵を預からない。
 ・S-Token発行対価としてCrypto Garageが参加者から受領した金銭は、自己の金銭と区分して管理し、分別管理状況についての内部監査及び年度ごとの分別管理監査を実施する。
 ・実証参加者は国内登録済み仮想通貨交換業者3-5社。参加者の既存業務に重要な影響を与えない範囲内での取引に限定する。
 ・実証期間は1年間とし、当該期間中のプラットフォーム利用は無償とする(参加者が用意すべき環境の構築、維持費用は参加者負担)。